

p121 フェアな競争 形式①～⑧  
構造について

今まで、文と文、段落と段落のつながりを意識して取り組んでもらいました。それを実践しつつ、今度は、全体の構成を考えていきたいと思います。構造とは何か？  
・起承転結ってなに？  
・教科書の見開き3ページ

序論 ↓ 本論 ↓ まとめ が多い。

(問題提起、話題) (ここが難しい) (総括、問題に対する答え等)

問 一つの形式段落が短いので、要約ではなく、キーワード(キーワード)を抜いてみよう。

接続詞 順接 逆接 並列 対比 列挙 換言 例示 補足 転換 結論

①

⑤

関係性←

関係性←

②

⑥

関係性←

関係性←

③

⑦

関係性←

関係性←

④

⑧

関係性←

ここまづを要約してみよう。

問一 p121 「社会的共通資本」の共通点は何か、答えよ。

問二 p122 「社会的共通資本の管理運営」関与してはならない」のはなぜか、答えよ。

p121 フェアな競争 形式⑨～⑫

問 一つの形式段落が短いので、要約ではなく、キーセンテンス(キーワード)を抜いてみよう。

接続詞 順接 逆接 並列 対比 列挙 換言 例示 補足 転換 結論

関係性←

⑨

関係性←

⑩

関係性←

⑪

関係性←

⑫

関係性←

⑬

関係性←

⑭

関係性←

⑮

関係性←

⑯

問一 ⑧～⑯の要約せよ。

p121 フェアな競争 形式⑰～㉓

問 一つの形式段落が短いので、要約ではなく、キーセンテンス(キーワード)を抜いてみよう。

接続詞 順接 逆接 並列 対比 列挙 換言 例示 補足 転換 結論

⑰ 関係性 ← 関係性 ←

⑱ 関係性 ← ⑲

⑲ 関係性 ← ⑲

問一 p126「6 『フェアな競争』のピットフォール」とは、どういうものか、答えよ。

問二 問一に対して作者の意見を答えよ。

構造図

第一段落 社会的共通資本

社会的共通資本

それがなくては共同体が立ちゆかない公的資源・私有が許されない

- ① 自然資源：大気・海洋など
- ② 社会的インフラ：道路など
- ③ 制度資源：行政・教育など

社会的共通資本の管理運営

専門家による、クールかつリアルな専門的知見に基づくべき

- × 私念(例：政治的イデオロギー)
- × 私欲(例：市場経済)

制度論の常識

第二段落 リバタリアンの主張とその問題点

制度論の常識

社会的共通資本は誰のものでもない共同体の全員に「自分の割り前」

受けつけないという人々

この社会にあるもの 誰かの私物 使いたければ金を払え

リバタリアン

すべての有用な資源は「フェアな競争」によって争奪されるべき

リバタリアン

「フェアな競争」 価値の高いものは「力のある個人」が私有して当然だ

自助努力の成果たる資源を貧者に再分配することは認めない 努力せずに分配を受ける人間 恥ずべき存在

例 公立学校に反対した市民

アメリカは開拓時代のレベルのままだった(非リバタリアニズムの弊害)

例 公立学校がなかったら

次へ

第三段落 「フェアな競争」の弊害

「フェアな競争」

短期的には整合的に思える

長期的には**集団**の存続にリスク

「競争」下の人々の価値観

- 自己利益
- × 公共の利益

競争には有利

負担すべきコストを他人や未来の人に押しつけられるから

「フェアな競争」のピットフォール

「フェアな競争」のピットフォール

利己的な個人・企業

自分さえよければそれでいい

同時代の競争相手 競争に参加してない人 競争に参加できない人 例：未来の世代

競争の勝者

これを防ぐには...

「勝者の総取り」は認めないという 社会的合意が必要

第四段落 共同体の未来

「勝者の総取り」は認めないという原則

「当たり前のこと」

三百年前に、ロックやホッブズやルソーが語ったこと

完全な格差社会

一部地域で一定期間↓存立可能 地域全域で長期↓存立不可能

なぜなら

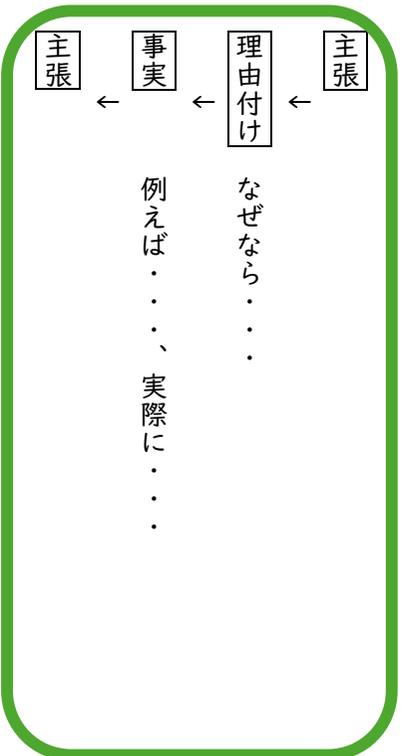
資源分配競争に未来の世代は参加できない 資源は未来に残らない

共同体の未来の世代について考えない人 リアリスト

フェアな競争 事実や事例を使って、意見文を書く。

問 筆者とリバタリアンの主張を踏まえ、どちらを支持するか、自分の意見を書いてみよう。

論理の作り方 例文



で作るとわかりやすい構成になる。

今回の例 リバタリアンでいうと

主張 社会的共通資本は、「フェアな競争」で争奪するべきだ。

理由 なぜなら、努力をしていないものに分配されることはおかしいからだ。

事実 実際にアメリカで公的な学校を作ろうとしたときに反対運動があった。

◎ 同じように筆者の意見をまとめてみると・・・

主張

←

理由

←

事実

☆ 自身の意見に使える、事実、事例をいくつか調べてみよう。

